

市内の社会福祉法人が、地域の福祉課題に連携して取り組みます！

## 新見市社会福祉法人連絡協議会の紹介



新見市社会福祉法人連絡協議会（法人連協）は、市内 10 の社会福祉法人が、地域のさまざまな福祉課題の解決に向けて、一緒になって取り組もうと令和元年7月に設立され、生活困窮や災害時等にどのような連携ができるかについて話し合いを行いながら活動を行っています。

### ▶令和5年度のとりくみ

## 食の支援、居場所づくり、孤立防止

新見市社協が行うフードドライブ（食料寄付）に令和3年度から協賛して取り組んでおり、今年度も各法人で食料の寄付を募ったところ 513 点の品物が寄せられ、生活に困窮する人等への支援や、地域食堂の運営などに役立てられました。

12月9日には、新見市社協主催の『ぴおーらキッチン』を共催し、法人連協の会員は地域食堂の運営のほか、お米や野菜の受け渡しなどの活動を行いました。



地域食堂  
手作りのポップコーンを提供



フリースペース  
様々なボードゲームに時間を忘れて楽しんでいました。



市内在住の指導者に習いバルーン  
アート作りに挑戦しました。

## 災害時における社会福祉法人の連携

いつ起きるかわからない災害に対し、日頃から社会福祉法人等が連携できるような体制づくりを整えておこうと、9月1日に図上訓練を実施しました。

この訓練は、豪雨により被災した法人からの支援要請に対し、社会福祉法人間でスムーズな連絡・情報共有を行うもので、SNS のチャット機能を活用し、入所者の避難先の確保や、被災した施設の片付けの支援などの一連の流れを体験することが出来ました。

今後も訓練を継続し、地域の人々が被災した場合にも支援が行えるよう、社会福祉法人の連携強化に取り組んでまいります。



災害時連絡体制に伴う図上訓練の様子

## 研修会の開催 ～R6年2月15日～

新見市地域福祉センターで、地域や施設で暮らす人のための「権利擁護」について考える研修会を開催し、各法人の職員のほか、介護をしている地域の人など50人(オンライン参加含む)が参加しました。

講師からは、認知症などにより判断能力が低下し周りの手助けが必要になったとしても、その人らしく暮らせるよう「尊厳を守ること」の大切さについて講演があり、これまでの本人の生き方や想いを周りの人からもしっかり聴き、その人が大事にしている考えなどを推察しながら支援をしていくことが重要であると話がありました。今後も地域の人に有益な情報を提供し、各社会福祉法人が身近な存在となるよう努めてまいります。



講師

川崎医療福祉大学  
医療福祉学部 医療福祉学科  
講師 小川知晶氏



## 新見市社会福祉法人連絡協議会 会員一覧

	社会福祉法人名・施設名	住 所	連絡先
1	社会福祉法人恵愛会 障害者支援施設 大佐荘・特別養護老人ホーム おおさ苑	大佐田治部 3245 大佐田治部 3221	98-3111 98-3000
2	社会福祉法人健康の森学園	哲多町大野 2034-5	96-2995
3	社会福祉法人阿新社会福祉事業会 福祉ワークセンター阿新	正田 3-3	71-2122
4	社会福祉法人神郷の園 障害者支援施設 神郷の園	神郷下神代 1955	92-6311
5	社会福祉法人恩賜財団済生会 新見市養護老人ホーム 和みの郷かなや	金谷 641	72-1244
6	社会福祉法人愛誠会 特別養護老人ホーム 唐松荘	唐松 1749 番地 2	76-1000
7	社会福祉法人哲西福祉会 特別養護老人ホーム 哲西荘	哲西町矢田 4351	94-3533
8	社会福祉法人生き生き館 特別養護老人ホーム ケアポート生き生き館神郷	神郷下神代 4390	92-9018
9	社会福祉法人日翔会 特別養護老人ホーム ゆずり葉	新見 897-7	71-0077
10	社会福祉法人新見市社会福祉協議会	金谷 640-1	72-7306

★各法人とも介護職員を募集しています★